



2025年度入試に向けての説明会等の日程

高等学校
入試説明会・個別相談会

申込制

- 10/5 (土) 14:00～16:00
- 10/26 (土) 10:00～12:00
- 11/16 (土) 10:00～12:00

場 所 大阪桐蔭中高 本館

学校見学会のお知らせ

予約制

大阪桐蔭では本校の教育方針や実際の学校生活をもっと知っていただくために学校見学会を随時実施しております。
ご希望の方は下記電話番号までご希望訪問日をご連絡ください。

電 話 072-870-1001 (代表)

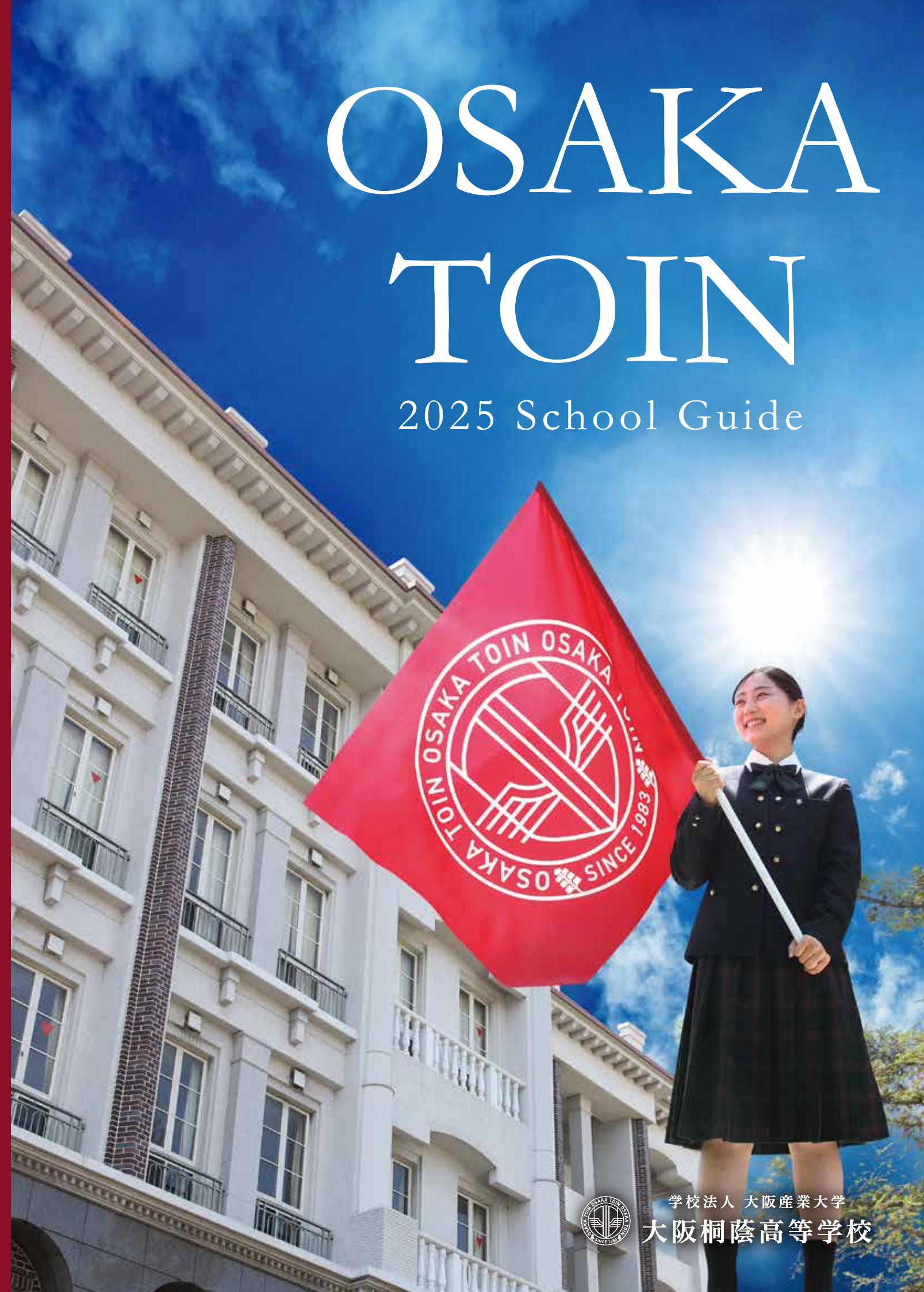
説明会当日はJR住道駅からシャトルバスを運行します。
シャトルバスの時刻表は大阪桐蔭公式Webサイトに掲載いたします。

〒574-0013 大阪府大東市中垣内3丁目1番1号 TEL:072-870-1001 (代) FAX:072-875-3330 (本館)

<https://www.osakatoin.ed.jp/>

OSAKA TOIN

2025 School Guide



学校法人 大阪産業大学
大阪桐蔭高等学校



未来を切り開く教育

皆さんは今、将来についてどんな希望をもっていますか
その希望を叶えるためには何が必要だと思いますか
自分の可能性に手応えを感じることもできる
学びが大阪桐蔭にはあります
さあ、ここ大阪桐蔭で新たな一歩を踏み出そう
希望に満ちた輝く日々をその手につかみとるために

■ プロジェクトワーク	03
■ 学びの特長	05
■ 学びのステップ (I類)	07
■ 進路指導	09
■ 2024年大学合格実績	10

■ 大学合格者座談会	11
■ 年間行事	13
■ クラブ活動 (I類)	15
■ 施設紹介／制服紹介	17
■ Ⅲ類学びの概要	19

■ Ⅲ類クラブ紹介	21
■ アクセス	31
■ ルートマップ／居住分布	33
■ データで見る大阪桐蔭 2024	35
■ よくある質問 Q&A	36

■ 入試情報	37
■ 校長メッセージ	38

プロジェクトワーク

見て、触れて、やってみることが学び。
好奇心を刺激する体験型学習。



生徒自身が積極的に取り組むことで学び、成長する

体験型学習「プロジェクトワーク」一覧

全部で
53講座

- 英検準1級
- グリーンアップ大作戦2024
- 小論文コンテストに出場しよう
- 働く細胞を解明しよう
- パズル作家への道
- プレゼンをしよう!
- 数検準1級対策講座
- 小論文講座
- コンサルティング研究
- 英検2級対策講座
- 医学研究
- CM作りにチャレンジ
- 写生画
- 数検対策
- 経済学入門
- トリックアートを作ろう
- ドレミパイプで演奏しよう
- 健康探究
- 夢ナビライブを観よう
- グループワーク
- 美味しい町中華を探そう
- 数学検定に挑戦しよう
- ドラムを叩こう
- ミュージックビデオを鑑賞しよう
- 歴史学を学ぶー世界史を事例としてー
- スピードキューピング
- 小論文対策
- お金について学ぼう!
- 数に関する思考力を鍛えよう
- 思考力を鍛えよう!
- 映画でリスニング力アップ
- English Speaking Training
- 数学探訪
- ディズニーの世界を楽しもう
- サブカルチャーから社会を科学する
- グリーンワーク
- はじめての二重跳び
- 美しい字を書こう
- コロリアージュ
- アカペラ
- エレクトリック・ギターを弾こう
- リズムトレーニング
- ビブリオバトル in 大阪桐蔭
- 将棋
- ボードゲーム
- 連弾しよう
- 木工
- 身近な物理現象を解析しよう〜ワクワクはすぐそばに〜
- サイエンスショーをしよう
- ロボット講座
- 進路を考える
- あなただけの日本発見
- 基礎実験概論

学年・クラスの枠を超えて学べる体験型学習プログラム

体験型学習「プロジェクトワーク」とは?

趣味的なものから、知識・教養を深める内容まで
興味に合わせて挑戦できる、53講座を開講。

幅広いテーマから生徒それぞれが自身の興味に応じて学びます。通常の教科学習とはまた異なる面白さを感じることができるとともにクラスや学年の枠組みを超えて学ぶことで、それぞれの学年ごとに自らの役割を考え行動する力を身につけていきます。



グリーンワーク

教科の学習だけでなく、文化、健康、ものづくりなど種類が豊富

ボードゲーム



写生画



グループワーク



サイエンスショーをしよう



医学研究



ディズニーの世界を楽しもう



学びの特長

学習の基本に忠実に取り組むとともに、
プラスアルファの取り組みで
一段と高い学力を養成する。



「大阪桐蔭×ICT」多様な学び方を可能にする実践的取り組み

生徒×教員

Microsoft365IDを全生徒に配布。Teamsを中心としたスムーズな連携で離れた場所でも生徒とつながり、指導を継続。



黒板×電子黒板

板書をしながら説明する従来の授業のよい面を残しつつ、美しい画像や動画を取り入れることで、生徒の理解をよりいっそう深める。



個人学習×チーム

オンライン英会話、実験発表、プロジェクトワーク…それらに対応するため生徒一人ひとりが1台のiPadを手にして効率的に学びを深められるように端末を確保。そして、どの教室でも同じ学習を可能とする大容量高速ネットワーク環境の整備。



早朝テスト／終礼テスト

英語・数学を中心に各教科で毎日実施。

朝のHRの時間と終礼の時間を活用して毎日小テストを実施します。早朝テストは主に英語で実施し、単語やイディオム、英作文などを出題します。終礼テストは数学を中心に各教科で実施し、学習課題や普段の授業内容から出題します。

毎日課題で基礎力アップ!!

毎日、問題を解いて基礎学力を養成。

英語・数学を中心に毎日、あらかじめ指定されている問題を解答して提出します。定期考査前や学校行事、長期休暇などの期間を除いて、毎日問題を解いて提出することで、学習習慣を身につけるとともに基礎学力を養います。

検定試験で成果を実感!!

学習の成果を実感できる検定試験を推奨。

学習に対する興味や関心を引き出し、知的好奇心を高めるために検定試験の受検を推奨しています。

英語検定

数学検定

漢字検定



大学入学共通テストに向けた手厚いサポート

■2025年1月実施の大学入学共通テストの再編ポイント

「歴史総合」が必須となるなど「地理」「歴史」で大きな変更があります

「情報」を新設

新たに新設される「情報」は、プログラミングやデータサイエンスに必要な統計処理、情報リテラシーが問われる。他の科目と同様にマークシート方式で実施。

本校では生徒一人に1台のコンピュータを用意して、「情報」の授業を行い、大学入学共通テストにも十分対応。

■英語の実践的取り組み

① オンライン英会話

外国人講師とインターネットを通じてマンツーマンで英会話を学びます。

② リスニング

終礼の時間にリスニングを実施します。

③ 英検・GTECの実施・対策指導

英検やGTECの対策を通じて英会話力の向上をはかります。

学びのステップ

(I類) 2024年度

豊富な授業時間で
学習内容を深く理解する。
学習することの楽しさに触れられる。



東京大学や京都大学、国公立大学医学部医学科など、
最難関大学・学部への進学をめざす。



I類

エクシード(EX)コース

3年間で目標達成するためのカリキュラムを用意しています。
また、エクシードコース生だけの特別なサポートプログラムも予定しています。

エクシード
1期生大活躍!

クラス定員の約63%が
京大・阪大・神戸大を含む
国公立大学に進学!!

高校1年

1年次から大学受験を
想定して学習
質・量ともに密度の高い
カリキュラムをスタート

高校2年

大学受験に必要な
学習内容をほぼ修了
文系・理系別の選択授業を開始

高校3年

志望大学別にクラスを編成
論理的思考力を高め、
最難関大学・学部合格できる
学力を養成

特別なサポートプログラム (特別講座、合宿などモチベーションアップのためのプログラムを実施)

コース毎で目標に合わせたカリキュラムを設定!!



I類

エクシードコース
東大・京大・
国公立大学医学部への
進学をめざすコース

高校
1年

質・量ともに密度の高い
カリキュラムをスタート

高校
2年

文系・理系別の
授業を開始

高校
3年

論理的思考力を高め
最難関大学・学部
合格できる学力を養成

I類

特進コース
京大を中心とする
難関大学への
進学をめざすコース

質・量ともに密度の高い
カリキュラムをスタート

文系・理系別の
授業を開始

文系・理系の専門性を高め
京大を中心とする
難関国公立大学の2次試験に
対応できる学力を養成

III類

体育芸術コース
全国大会優勝・金賞を
めざすとともに
有名大学・国公立大学への
進学をめざすコース

全教科の基礎学力を養う

文系・理系別の
授業を開始

推薦入試や一般入試の
受験を視野に入れ
大学受験をサポート

● 高校2年で大学受験に必要な学習内容をほぼ修了し、
高校3年では志望大学別にクラスを編成します。

1年間の授業日数 267日 豊富な授業時間を確保。

入学式
4月4日

1学期
4月6日～8月5日

夏休み

2学期
8月20日～12月27日

冬休み

3学期
1月7日～3月27日

春休み

高1・高2

長期休暇中【夏休み(8月6日～8月19日)／冬休み(12月28日～1月6日)／春休み(3月28日～4月5日)】にも
学校で自習できる日を設けています。

高3

上記長期休暇中に
大学受験対策講座を実施。

1週間のタイムスケジュール 早朝テスト、終礼テストを毎日実施。

	SHR	1限目	2限目	3限目	昼休み	4限目	5限目	6限目	SHR	7限目	放課後
	8:45～ 「毎日課題」提出	9:10～ 10:00	10:10～ 11:00	11:10～ 12:00	12:00～ 12:40	12:40～ 13:30	13:40～ 14:30	14:40～ 15:30	15:30～	16:00～ 16:50	
月曜日	早朝 テスト				昼 休 み				終 礼 テ ス ト ／ 清 掃	7限	自 習 室 の 利 用 が 可 能 ク ラ ブ 活 動 は 自 由 に 参 加
火曜日										7限	
水曜日								6限		7限	
木曜日										7限	
金曜日										7限	
土曜日								6限			

I類カリキュラム 各学年とも40単位。

	1年	2年	3年
		理系	文系
英 語	7	7	9
数 学	8	7	10
国 語	6	6	6
理 科	6	8	9
地歴・公民	6	2	8
体育・LHR 他*	6	9	3
探究プロジェクトワーク	1	1	1

※3年は体育・LHRのみ

Pick Up 自習室

放課後ホームルーム教室も利用できます
朝の始業前や放課後の時間に学校で勉強したいとい
う生徒のために、自習室を設置しています。
放課後は夜8時まで利用できます。



進路指導

生徒一人ひとりの課題を分析し、的確なアドバイスを行う進路指導。

生徒自身の希望や適性を考慮しながら大学での学びを視野に入れた進路指導を実施

POINT 1

信頼関係の構築

生徒・保護者・教員の三者間に信頼関係がなければ、有意義な進路相談は成立しません。大阪桐蔭では、入学時から三者間の信頼関係を着実に築いていくことが進路指導の第一歩であると考えています。面談、三者懇談、学年懇談を定期的の実施し、生徒本人にとって最もふさわしい進路をともに探します。

POINT 2

生徒の個性を発見

生徒本人が「こんな進路に進みたい」という強い気持ちを持つことは、大学進学への大きなモチベーションになります。自らの適性を文系か理系かという大きな分け方で見るとはならず、多様な機会を通じて、どういった分野に興味があるのかを能動的に探り当てられるような環境づくりに努めています。

POINT 3

入試情報が豊富

進路指導部では大学個別のデータを豊富に取り揃えています。担任に申し出れば、データに基づいた的確なアドバイスが受けられます。さまざまな要望にスピーディに対応することが、生徒のモチベーションを高く保つことにもつながっています。

志望校に合格できる学力を養うために多彩な受験対策を実施

受験対策(高校3年)

志望校別クラス編成

志望大学別にクラスを編成。入試問題を教材に用いた授業で解法を徹底指導。

夏期受験対策講座・合宿

夏休みを有効活用。大学入試に向けた実践的授業を展開。

冬期受験対策講座

受験直前の冬休みには効果的な学習でラストサポート。

2次試験対策講座

大学入学共通テスト後に国公立大学の2次試験対策を実施。

大学合格者メッセージ



京都大学特色入試合格

梅林 真由さん

京都大学 医学部
人間健康科学科

学校のサポートが手厚く京大に合格できた私は京都大学の人間健康科学科を、特色入試で受験しました。学校のサポートはとても手厚く、質問に行くと、どの先生も丁寧に対応してくれます。学校のサポートがあったから志望校に合格できました。



京都大学特色入試合格

新保 いのりさん

京都大学 医学部
人間健康科学科

大阪桐蔭はやるべきことを明確にしてくれる私はエクシードクラスの1期生として、高校の3年間を過ごしました。エクシードクラスで学んで実感したのは、受け身でいるのではなく、自分から積極的に取り組めば、より力がつくということ。大阪桐蔭はやるべきことを明確にしてくれる学校です。



木山 ゆららさん

京都大学 法学部

大阪桐蔭で学び、成長を実感できた学習環境、先生方のサポート、合宿や文化祭などの学校行事で自身の成長を感じました。大阪桐蔭は勉強に集中できる環境が整っていて、先生が親身になって指導してくださったおかげで、有意義な学校生活が送れました。

手厚いフォローで生徒の受験をサポート 2024年大学合格実績

卒業生 I・II類 399名／III類 193名

京都大学 30名
大阪大学 20名
神戸大学 21名

京都大学
特色入試

累計合格者数
全国No.1
(2016年～2024年)

国公立大学・大学校

国公立大学	合計	現役	卒生	国公立大学	合計	現役	卒生	公立大学	合計	現役	卒生
京都大学	30	26	4	奈良教育大学	5	5		大阪公立大学	38	22	16
大阪大学	20	14	6	奈良女子大学	3	3		名古屋市立大学	1		1
神戸大学	21	18	3	和歌山大学	5	3	2	滋賀県立大学	3		3
北海道大学	4		4	鳥取大学	2	2		京都市立芸術大学	1	1	
北見工業大学	1	1		島根大学	2	1	1	京都府立大学	1	1	
横浜国立大学	1	1		広島大学	2	1	1	京都府立医科大学	1	1	
富山大学	1	1		徳島大学	2	1	1	神戸市看護大学	1	1	
金沢大学	1		1	香川大学	1	1		兵庫県立大学	12	10	2
福井大学	2	1	1	愛媛大学	2	2		神戸市外国語大学	1	1	
山梨大学	1		1	高知大学	1	1		奈良県立医科大学	6	5	1
信州大学	1	1		九州工業大学	1		1	奈良県立大学	2	2	
静岡大学	2	1	1	長崎大学	1	1		和歌山県立医科大学	1	1	
三重大学	2	1	1	鹿児島大学	1		1	北九州市立大学	1	1	
滋賀大学	1	1						九州歯科大学	2	1	1
滋賀医科大学	1	1									
京都教育大学	1		1								
京都工芸繊維大学	12	10	2								
大阪教育大学	7	7									

大学校

大学校	合計	現役	卒生
防衛医科大学校	3	1	2
防衛大学校	1	1	
水産大学校	1	1	

国公立大学・
大学校合格者数 213名

国公立大学 医学部医学科 13名

神戸大学・1名／福井大学・2名／三重大学・1名／滋賀医科大学・1名／島根大学・1名／徳島大学・1名／愛媛大学・1名／鹿児島大学・1名／京都府立医科大学・1名／奈良県立医科大学・2名／和歌山県立医科大学・1名

主な私立大学

	合計	現役	卒生		合計	現役	卒生		合計	現役	卒生
同志社大学	123	84	39	早稲田大学	6	6		明治大学	3	2	1
立命館大学	125	96	29	慶応義塾大学	1		1	立教大学	1	1	
関西大学	99	66	33	上智大学	1	1		法政大学	7	6	1
関西学院大学	89	72	17	東京理科大学	4	3	1	青山学院大学	4	4	
大阪産業大学	5	5		中央大学	2	2					

私立大学 医学部医学科 10名

愛知医科大学・3名／関西医科大学・1名／近畿大学・1名／兵庫医科大学・2名／久留米大学・1名／福岡大学・2名

大学合格者 座談会



志が同じ仲間と刺激を受け合える環境が魅力

先生の気持ちのこもったサポートと勉強に集中できる環境が魅力



京都大学 文学部
信田 帆花さん



京都大学 農学部 資源生物科学科
小林 直樹さん

小林さん 僕は家が近かったこともあり、大阪桐蔭のことを調べてみると、勉強に集中できる環境があり、学校内ですべて完結できるから塾に行かなくても済むという点に魅力を感じて入学を決めました。

田中さん 僕も最初は大阪桐蔭と言えばスポーツが強い印象でしたが、勉強にとても力を入れていることを知って決めました。

安井さん 私は京都大学に進学することが目標で、大阪桐蔭は実績もあるのでそこに惹かれましたね。

信田さん 私も家が近く、勉強に集中できる環境が魅力でエクシードクラスに入学しましたが、実は1年生のときは授業の進度に付いていくのが大変だったんです。でも、先生方が気にかけてくださり、個別課題を出してくださったりと手厚くサポートしてくれたおかげで安心して勉強に取り組めました。

小林さん 僕もエクシードクラスだったのですが、生徒はもちろん、先生方の熱量も高くやる気が出ます。日曜日の補習に参加したり、朝や授業の後にも自習室を利用したり、僕自身も意欲的に取り組むことができました。模試でいい結果が出始めたときはうれしかったな。

伊藤さん 先生方は、いつ質問に行ってもわかるまで教えてくださるので、積極的に質問できる環境なのもいいですね。

安井さん 周りの人たちが頑張っているから、自然と「自分も頑張ろう」という気持ちになれます。

励まし合い、高め合える仲間がそばにいるから頑張れる

小林さん 授業のなかでもプロジェクトワークという体験型学習がとても勉強になりました。2年生のときに理科実験というプロジェクトワークに参加したのですが、大学で行う実験の基礎や実験ノートの取り方など、得ることが多かったです。京都大学の特色入試では、理科実験での経験を書いて提出しました。

田中さん 私は、毎日の早朝テストと終礼テストにやり甲斐を感じていました。5～10分ほどで解くテストなのですが、いい点を取りたいから勉強しようという気持ちになれたし、毎日やることで自然と実力が身に付いたのもよかったです。

安井さん 大阪桐蔭では、高校3年の1年間は演習にあてられるのですが、1年を通して、大学受験に向けていろんな問題に触れられたのがよかったです。

伊藤さん 私は友達との出会いがとても刺激になりました。真面目に勉強に向き合っている人ばかりで、頑張っている中で励まし合うこともできたり、休み時間のおしゃべりもリフレッシュになりました。勉強するときは集中し、休むときは楽しむというメリハリのある人たちばかりなので、その雰囲気自分がとても合っていました。

田中さん 今の時代はSNSが普及していて、勉強以外のキラキラとした生活を送っている人も多いですが、大阪桐蔭で過ごした3年間もやっぱり青春だったと感じるんです。

信田さん 私は学習合宿でみんなと同じ部屋に泊まって、そこでみんなと仲よくなり、交流を深められたのがうれしかったです。先生方も、普段より少し楽しんでらっしゃるような雰囲気もあって楽しかったですね。



和歌山県立医科大学 医学部 医学科
伊藤 愛さん



京都大学 経済学部
田中 奨磨さん

勉強に、学校行事に全力投球

小林さん 僕は体育祭かな。とくにクラス対抗リレーは盛り上がります。体育祭の最後には吹奏楽部の演奏があるのですが、見事な演奏に酔いしれました。

安井さん 私は甲子園へ野球部の応援に行けたこと。甲子園で活躍した人を校内で見かけたときは、ちょっとテンションが上がってしまいました(笑)。

田中さん 僕は一つを選べないほどいい思い出が多すぎて(笑)。でも皆さんと重ならないことと言うと、自分の成績が伸びたとわかったとき。とくに感じたのは3年生の共通テスト前です。共通テストは基礎力が問われるので、しっかり基礎に重点を置いて勉強してきたと強く感じましたね。

伊藤さん 公立高校に通いながら予備校に行って大学進学を考えるなら、大阪桐蔭に入学したほうがいいです。費用面も安く済みますし、自分でスケジュール管理をしなくていいので勉強に集中して取り組みます。

小林さん 予備校の先生も来てくださいますし、1日7時間授業とコマ数も多いので、質の高い授業を数多く受けられるのが一番の利点だと思います。

信田さん 先生方のアドバイスを信じて勉強に取り組めば、きっといい結果に繋がります。

安井さん 志望大学に合格したいと思うなら、大阪桐蔭を選ぶ価値があると思いますよ。



京都大学 工学部 理工化学科
安井 美彩さん



Topics 大学合格者コメント



京都大学 文学部
宮里 花恋さん

先生の指導に沿って勉強すれば成績は上がる

大阪桐蔭で学んで実感したのは、成績を上げるためには先生の話素直に聞いて、先生の指導に従うのが大事だということ。私も先生の言うことを守りながら毎日の課題や宿題を欠かさずやっていくうちに、自ずと成績が上がっていきました。



京都大学 工学部
物理工学科
金森 圭亮さん

先取り学習が成績向上につながった

大阪桐蔭は、先取り学習を行うことが特徴です。これは公立高校なら高校3年生の秋くらいまでかかるカリキュラムを、高校2年生までにほぼ終わらせてしまうもの。高校3年生の1年間で集中して復習できたことが、成績向上につながりました。

年間行事

仲間と過ごす
ひとつひとつの体験が
あなたの成長を促す糧になる。

新年度が
スタートする4月。
大きな希望をもって
高校生活がスタート。

入学式(4月)



改めて学習に向き合う
4日間。この合宿を経験
して、自身が取り組む
べき課題が明確になり
ます。学年ごと、あるい
はクラスごとに活動内
容を決めて行います。

学習合宿(4月)



高校1年生は、広島でカッター訓練やサイクリン
グなどのアクティビティに加え、座禅も体験。
高校2年生は、修学旅行で北海道の豊かな自然
の中で行う体験活動に加えて、観光、自主研修な
ど楽しい活動がいっぱいの5日間です。

高1夏季研修(6月)



高1夏季研修(6月)



高2修学旅行(6月)



今年は
宝塚歌劇を
観劇します。

芸術鑑賞会(9月)



© 宝塚歌劇団 ※実際の公演内容とは異なります。

高2修学旅行(6月)



体育祭(10月)



体育祭(10月)



体育祭(10月)



文化祭(11月)



文化祭(11月)



総合学習の活動(プロジェクト
ワーク)や文化系クラブによる
多彩な発表があります。模擬店
もたくさん出店します。

文化祭(11月)



高1音楽祭(2月)



高校1年の各クラス
が参加する合唱コン
クールを開催。

高校3年間の課程を終え、
新たなステージへ。卒業式
後も受験対策講座を実施。

卒業式(1月)



高1音楽祭(2月)



動画を公開中!
上記QRから
実際の行事の様子が
ご覧いただけます。

クラブ活動 (1類)

自分の好きなことに
取り組んで得られる充実感。
学校生活がますます楽しくなります。

軟式野球部



剣道部



ソフトボール部



生物部



箏曲部



鉄道研究部



囲碁将棋部



剣道部	水
テニス部	土
山岳部	不定期
ソフトボール部	月 木
サッカー部	火
男子バスケットボール部	火 水
女子バスケットボール部	月
バレーボール部	月
軟式野球部	水 土

(■内は2024年度の活動曜日)

女子チアリーダー部	水 土
陸上競技部	月 金
フラッグフットボール部	火
卓球部	月
器械体操部	木
バドミントン部	月
リズムダンス部	火 金
少林寺拳法部	火 土

女子チアリーダー部



クラシックギター部



インターアクト部	不定期
箏曲部	月 木
茶華道部	土
囲碁将棋部	火
パソコン部	月 土
理科学研究部	火 木
生物部	土
ブラスバンド部	月 金
合唱部	月 木
クラシックギター部	火

美術部	木
書道部	水
ロケット部	月
ディベート部	月
文芸部	火
鉄道研究部	水 土
かるた部	水 土
地歴部	金
クイズ研究部	火
ドローン部	月

(■内は2024年度の活動曜日)

高校生の52%がク

ラブに参加しています!!

体育系は全部で17クラブ

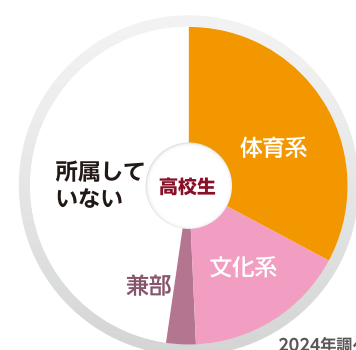
初体験のクラブに入る人も多く、勉強の時間が多い大阪桐蔭では貴重なリフレッシュタイム。勉強も大切ですが、部活動にも一生懸命に取り組む生徒がたくさんいます。自分らしく楽しく学べるフィールドで、仲間と一緒に充実した時間を過ごしましょう。

体育系33%

文化系15%

体育系・文化系の兼部 4%
複数クラブの兼部も可能

所属していない 48%



文化系は全部で20クラブ

ドローンなど最新のものもあれば、ロケット部など大阪桐蔭ならではの部活も!!
自分の興味、関心にあった部活を選べます。
先輩、後輩、そして先生方との交流を通じて過ごす充実した時間がきっと将来の糧となるでしょう。

施設紹介

生徒の学習意欲に応える環境。
本館、東館、2つの校舎を活用。



■ 食 堂
昼休みはもちろん、放課後にも利用が可能。お弁当も販売しています。朝の始業前には軽食を販売しています。



■ 体育館
800人分の
観覧席がある体育館。



本 館

朝の始業前と放課後に利用できる自習室や自然光が降り注ぐ吹抜けのある図書室、庭園など勉強や憩いにふさわしい環境を整備しています。



■ 理 科 室
実験などを安全に行うための理科室。



■ 図 書 室
豊富な蔵書と
視聴覚教材を
揃えています。



東 館

物理・地学教室、コンピューター教室、作教室、自習室など学習からクラブ活動まで幅広く対応できる設備環境が整っています。



■ エントランス

ガラス張りの天井から光が差し込む憩いの空間となっています。



■ 食 堂

全面ガラス張りの
おしゃれな食堂です。



制服紹介

- ジャケットは男女ともにスタイルアップになるよう、現代の生徒の体型に合わせシルエットもキレイに見えるようにしています。
- 第一ボタンの位置を下げており、首が苦しくない設計にしています。夏は男女共に襟をボタンダウン仕様にし、おしゃれな印象を与えます。
- スカートはキレイなシルエットになるような特殊設計にしています。取れないプリーツ加工で卒業まで美しさを保ちます。



男子ジャケット

女子ジャケット

男子半袖

女子半袖

誇りと気品を表現する大阪桐蔭の“新生”制服。
洗練されたデザインと最新機能を追求しました。



男子セーター

女子カーディガン

男子ベスト

女子ベスト



バック

素材は耐久性・強度の高いナイロンを使用しており、登下校時の安全対策として、3M製の反射テープを使用。強度に優れたファスナーを使用し、エンジ色のファスナーがアクセント。
〈ポストンバッグ〉は容量24L。マット調で高級感があります。
〈バックパック〉は容量27LのBOX型で付属の形状安定プレートにより、BOX型の形状をキープします。マット調で高級感があります。
〈トートバッグ〉は容量14L。軽量タイプです。

ネクタイ/リボン

高校はネクタイ・リボンそれぞれの個性を引き立たせたデザインです。ネクタイは上品なゴールドベースにロゴマークを全体にさりげなくあしらいました。リボンはスカート柄のチェックをベースに学年色カラーのロゴマークが映えるデザインです。

Ⅲ類 学びの概要

2024年度

Ⅲ類クラブ

- 硬式野球部
- 男子サッカー部
- 陸上競技部
- ラグビー部
- 女子サッカー部
- 吹奏楽部
- ゴルフ部
- 女子バスケットボール部
- バレエ部
- 卓球部
- 男子バスケットボール部



勉強とクラブを両立! 志望校に合格しました!



早稲田大学
スポーツ科学部

尾崎 凱琉
(Ⅲ類男子サッカー部)



横浜国立大学
教育学部芸術・身体・
発達支援系教育コース

釣本 陽香
(Ⅲ類陸上競技部)



大阪教育大学
教育学部教育協働学科

安永 萌
(Ⅲ類吹奏楽部)

世界から受けた刺激

私は推薦入試で早稲田大学に合格しました。私は高校1年生の秋に初めて世代別日本代表候補の合宿に呼ばれ、そこから3年間、世代別日本代表としてプレーしました。その中で、Jリーグの舞台でプレーをしている選手や、ヨーロッパで活躍する他国の代表選手と対戦する機会が多かったです。そこでそのような選手達から刺激を受け、もっと成長しなければプロのトップで活躍できないということを実感させられました。

高校3年の春、高卒でプロへ行くか進学するかを選択する時がありました。迷いもありましたが、大学4年間で長所を伸ばすために勉強し、即戦力としてプロへ行くために進学の道を選びました。

高校2年の頃、U18日本代表対早稲田大学で練習試合をする機会があり、その試合でのプレーを評価され声をかけてもらったことがきっかけとなり、高校3年の夏に大学の練習に参加するようになりました。他にも興味のある大学の練習に参加し、実際に自分の目で確かめた上で、最終的に早稲田大学スポーツ科学部への出願を決めました。試験内容は、Web面談で受験資格を得て、その後面接と小論文の試験がありました。

大学進学後は、高校3年間での経験を活かし、勉強にも励んで文武両道の実現に向けて努力していきます。大学卒業後はヨーロッパで活躍する選手になることが目標です。

試験に役立った事

横浜国立大学の教育学部を受験するにあたって、学校生活で頑張ってきた良かったと思うのは部活動の陸上競技です。私が受験した横浜国立大学教育学部保健体育専門領域の学校推薦型選抜は、小論文、面接、スポーツの成績の、主に3つの合計点で可否が決まります。その中でも特に配点が高いのがスポーツの成績点です。私の場合はインターハイと国民体育大会の三段跳で3位に入賞できていたことが高い得点につながり、結果的に試験に大きく役立ちました。大学受験のために取り組んできた訳ではありませんでしたが、陸上競技が受験の場で自分の大きな武器となり、今まで頑張ってきた良かったと改めて思いました。

また、試験のための準備として小論文、面接の練習をたくさん積み重ねることが大切だと感じました。小論文と面接の内容は受験の時まで分からないため、どんな問題や質問にも対応できるように慣れておかenいといけません。小論文は何度も過去問を解いて国語科の先生に添削していただき、面接は多くの先生方に練習をお願いしました。小論文を書くことも、面接できちんと受け答えすることも最初は上手く出来ませんでしたが、たくさんアドバイスをいただいていくうちに少しずつコツがつかめるようになり、自信を持って試験に臨むことができました。

大学生活では高校で学んだ事、経験した事を活かして、学業と陸上競技の両方を頑張っていきたいと思います。

成長の日々

私は、大阪教育大学へ公募推薦入試で進学しました。1年生の頃から音楽の道へ進むことは決めていたのですが、まだ大学は決めていませんでした。2年生の夏に、大阪教育大学を目指す先輩からなぜこの大学を目指すのか、大学へ行ってからの進路をどうするのかなど詳しくお話をいただいたことが大阪教育大学を目指すきっかけとなりました。はじめは、音楽の道へ進み、高みを目指して頑張ろうというような曖昧なものでしたが、今では、プロの音楽家を目指しつつ、多くの経験を積んでいこうと考えています。

大阪教育大学は、音楽大学や芸術大学とは異なり、教育活動についての授業を受けることができるので、音楽を学ぶことにプラスして多くの経験が出来ると思いました。一般入試の対策をしながら、公募推薦入試の科目である小論文と楽器演奏の練習を日々積み重ねていきました。毎日勉強と練習を続けていると、うまくいかない時や結果に出ないことがありました。そんな時は休憩をして、冷静になることが大切だと分かりました。自分のペースで切り替えをしっかりとすることで、精神的にも追いつけずには日々を過ごせたのだと思います。

学校で勉強していて分からないことがあれば質問に答えてくださる先生方、練習環境を充分すぎるくらい整えて下さった監督や顧問の先生にはとても感謝しています。また、支え続けてくれた家族や部活動の仲間たちにも多くの場面で助けてもらいました。たくさんの人々に感謝し、夢を追いつけていこうと思います。

カリキュラム 各学年とも32単位。

	1年	2年		3年	
		理系	文系	理系	文系
英語	6	6	6	8	8
数学	5	6	5	6	4
国語	4	4	6	5	7
理科	2	6	2	6	3
地歴・公民	4	2	5	2	5
体育・LHR 他※	9	6	6	3	3
探究プロジェクトワーク	2	2	2	2	2
※3年は体育・LHRのみ	合計	32/週	32/週	32/週	

Ⅲ類吹奏楽部音楽コースカリキュラム

Ⅲ類のカリキュラムに加えて各学年とも専門音楽として下記の科目を履修します。

	1年	2年	3年
音楽理論	1	1	1
ソルフェージュ	2	2	2
合奏	1	1	1
実技	1	1	1
副科実技	1	1	1
合計	6/週	6/週	6/週

1週間のタイムスケジュール

早朝テストを毎日実施。

	SHR	1限目	2限目	3限目	昼休み	4限目	5限目	6限目	SHR
	8:45~	9:10~10:00	10:10~11:00	11:10~12:00	12:00~12:40	12:40~13:30	13:40~14:30	14:40~15:30	15:30~
月曜日	早朝テスト				昼休み			6限	終礼／清掃
火曜日							5限	終礼／清掃	
水曜日								6限	終礼／清掃
木曜日								6限	終礼／清掃
金曜日								6限	終礼／清掃
土曜日				3限	終礼／清掃				

進路指導

スポーツ・芸術の道はもちろん、難関大学への進学もサポート。

大阪桐蔭のⅢ類では、すぐれた技量が認められて、毎年のようにプロの世界へ進む生徒が出ています。また、スポーツ・芸術の各分野で実績のある大学に数多くの生徒が進学しています。

さらに、難関の国公立大学へ進学する生徒のために受験指導にも力を入れています。希望者に対して大学入学共通テストはもちろん、各大学の個別の試験対策を実施し、志望大学への進学を強力にサポートします。



Topics

高校日本代表等に出出されている生徒

ラグビー部

2023年度 高校日本代表

村田 元気
野村 俊介

硬式野球部

第31回U18ベースボール
ワールドカップ(2023)日本代表

前田 悠伍

男子サッカー部

2023年 U18日本代表

尾崎 凱琉

硬式野球部

- 創部 昭和63年
- 練習環境 天然芝タイプの人工芝グラウンド・屋内練習場

「甲子園」出場25回
優勝9回（選手権5回・選抜4回）

ラグビー部

- 創部 昭和63年
- 練習環境 専用グラウンド

「花園」出場17回、平成30年度「花園」優勝
平成29年度「花園」準優勝
平成25年度・令和5年度全国選抜大会優勝
令和6年度サニックスワールドラグビーユース交流大会2024優勝

「一球同心」が、大阪桐蔭の野球。

野球は決して一人の力だけで勝つことのできるスポーツではありません。チーム全員の心をひとつにして一球一球に想いを注ぎ込む。その大切さを大阪桐蔭硬式野球部は「一球同心」という部訓で表現しています。この言葉を胸に、全国制覇をめざして日々練習に打ち込んでいます。

いつも挑戦者で、をモットーに。「日本一」をめざす。

「前進」「支援」「継続」「圧力」の4つの理念を実践するために欠かせないのがチームワーク。大阪桐蔭ラグビー部は、技能よりもチームワークを発揮できる人間づくりを重んじています。常に挑戦者の姿勢を忘れず、より高いレベルに「挑戦するチーム」づくりに努めています。

主な戦績

平成3年度 第73回全国高等学校野球選手権大会 優勝
平成20年度 第90回全国高等学校野球選手権記念大会 優勝
平成24年度 第84回選抜高等学校野球大会 優勝
第94回全国高等学校野球選手権大会 優勝
平成26年度 第96回全国高等学校野球選手権大会 優勝
平成29年度 第89回選抜高等学校野球大会 優勝
平成30年度 第90回記念選抜高等学校野球大会 優勝
第100回全国高等学校野球選手権記念大会 優勝
令和3年度 第52回明治神宮野球大会 優勝
第94回選抜高等学校野球大会 優勝
令和4年度 第77回国民体育大会 優勝
第53回明治神宮野球大会 優勝
令和5年度 第95回記念選抜高等学校野球大会 ベスト4
秋季近畿地区高等学校野球大会 優勝
第54回明治神宮野球大会 出場
令和6年度 第96回選抜高等学校野球大会 ベスト8

卒業生紹介（プロ野球入団者） ※球団名は入団当時

○今中 慎二	(4期生・昭和63年度卒)	中日ドラゴンズ
○桐山 明佳	(4期生・昭和63年度卒)	日本ハムファイターズ
○萩原 誠	(7期生・平成3年度卒)	阪神タイガース
○背尾 伊洋	(7期生・平成3年度卒)	近鉄バファローズ
○淵脇 芳行	(8期生・平成4年度卒)	近鉄バファローズ
○川井 貴志	(10期生・平成6年度卒)	千葉ロッテマリーンズ
○森本 学	(11期生・平成7年度卒)	福岡ダイエーホークス
○北川 利之	(12期生・平成8年度卒)	横浜ベイスターズ
○谷口 悦司	(13期生・平成9年度卒)	近鉄バファローズ
○水田 圭介	(14期生・平成10年度卒)	西武ライオンズ
○福井 強	(14期生・平成10年度卒)	西武ライオンズ
○棧原 将司	(16期生・平成12年度卒)	阪神タイガース
○岩田 稔	(17期生・平成13年度卒)	阪神タイガース
○中村 剛也	(17期生・平成13年度卒)	西武ライオンズ
○西岡 剛	(18期生・平成14年度卒)	千葉ロッテマリーンズ
○三島 輝史	(19期生・平成15年度卒)	千葉ロッテマリーンズ
○高島 毅	(20期生・平成16年度卒)	オリックス・バファローズ
○辻内 崇伸	(21期生・平成17年度卒)	読売ジャイアンツ
○平田 良介	(21期生・平成17年度卒)	中日ドラゴンズ
○丸毛 謙一	(22期生・平成18年度卒)	読売ジャイアンツ
○中田 翔	(23期生・平成19年度卒)	北海道日本ハムファイターズ

主な進路

過去3年間実績

【令和3年度】北海道日本ハムファイターズ、オリックス・バファローズ、東邦ガス、早稲田大学、立教大学、青山学院大学、中央大学、國學院大學、東洋大学、専修大学、国士舘大学、東京農業大学、立正大学、関西大学、同志社大学、近畿大学、日本体育大学、中京大学、東京国際大学
【令和4年度】横浜DeNAベイスターズ、ホンダ鈴鹿、SUBARU、慶應義塾大学、立教大学、中央大学、青山学院大学、國學院大學、駒澤大学、専修大学、国士舘大学、関西大学、同志社大学、東海大学、日本体育大学、帝京平成大学、天理大学
【令和5年度】福岡ソフトバンクホークス、立教大学、法政大学、青山学院大学、駒澤大学、東洋大学、國學院大学、国士舘大学、専修大学、東海大学、日本体育大学、立命館大学、同志社大学、近畿大学、京都産業大学、中京大学、日本経済大学、城西国際大学、関西外国語大学

○岡田 雅利	(23期生・平成19年度卒)	埼玉西武ライオンズ
○浅村 栄斗	(24期生・平成20年度卒)	埼玉西武ライオンズ
○江村 直也	(26期生・平成22年度卒)	千葉ロッテマリーンズ
○西田 直斗	(27期生・平成23年度卒)	阪神タイガース
○山足 達也	(27期生・平成23年度卒)	オリックス・バファローズ
○藤浪 晋太郎	(28期生・平成24年度卒)	阪神タイガース
○澤田 圭佑	(28期生・平成24年度卒)	オリックス・バファローズ
○森 友哉	(29期生・平成25年度卒)	埼玉西武ライオンズ
○中村 和希	(29期生・平成25年度卒)	東北楽天ゴールデンイーグルス
○香月 一也	(30期生・平成26年度卒)	千葉ロッテマリーンズ
○正随 優弥	(30期生・平成26年度卒)	広島東洋カープ
○青柳 昂樹	(31期生・平成27年度卒)	横浜DeNAベイスターズ
○福田 光輝	(31期生・平成27年度卒)	読売ジャイアンツ
○高山 優希	(32期生・平成28年度卒)	北海道日本ハムファイターズ
○徳山 壮磨	(33期生・平成29年度卒)	横浜DeNAベイスターズ
○泉口 友汰	(33期生・平成29年度卒)	読売ジャイアンツ
○根尾 昂	(34期生・平成30年度卒)	中日ドラゴンズ
○藤原 恭大	(34期生・平成30年度卒)	千葉ロッテマリーンズ
○柿木 蓮	(34期生・平成30年度卒)	北海道日本ハムファイターズ
○横川 凱	(34期生・平成30年度卒)	読売ジャイアンツ
○中田 惟斗	(35期生・令和元年度卒)	オリックス・バファローズ
○仲三河 優太	(36期生・令和2年度卒)	埼玉西武ライオンズ
○池田 陵真	(37期生・令和3年度卒)	オリックス・バファローズ
○松浦 慶斗	(37期生・令和3年度卒)	北海道日本ハムファイターズ
○松尾 汐恩	(38期生・令和4年度卒)	横浜DeNAベイスターズ
○前田 悠伍	(39期生・令和5年度卒)	福岡ソフトバンクホークス

主な戦績

平成25年度 第14回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 優勝
第93回全国高等学校ラグビーフットボール大会 3位
平成27年度 第16回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 準優勝
第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト8
平成28年度 第17回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 ベスト8
第68回近畿高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
平成29年度 第18回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 ベスト8
第97回全国高等学校ラグビーフットボール大会 準優勝
第69回近畿高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
平成30年度 第19回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 準優勝
第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
令和元年度 第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト8
令和2年度 第22回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 3位
令和3年度 第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト16
令和4年度 第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト8
第74回近畿高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
第24回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 ベスト8
令和5年度 第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会 3位
第75回近畿高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
第25回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 優勝
令和6年度 サニックスワールドラグビーユース交流大会2024 優勝

卒業生紹介

○山本 昌太	(24期生・平成20年度卒)	リコーブラックラムズ
○小林 広人	(26期生・平成22年度卒)	花園近鉄ライナーズ
○田中 健太	(27期生・平成23年度卒)	花園近鉄ライナーズ
○喜連 航平	(29期生・平成25年度卒)	キャノンイーグルス
○岡田 優輝	(29期生・平成25年度卒)	トヨタ自動車ヴェルブリッツ
○吉田 杏	(29期生・平成25年度卒)	三菱重工相模原ダイナボアーズ
○中村 大志	(29期生・平成25年度卒)	豊田自動織機シャトルズ
○田中 伸弥	(29期生・平成25年度卒)	三菱重工相模原ダイナボアーズ
○古畑 翔	(30期生・平成26年度卒)	パナソニックワイルドナイツ

主な進路

過去3年間実績

【令和3年度】慶應義塾大学、帝京大学、明治大学、中央大学、同志社大学、立命館大学、関西大学、関西学院大学、東海大学、天理大学、近畿大学、日本体育大学、龍谷大学、大阪経済大学、追手門学院大学、大阪体育大学、大阪電気通信大学
【令和4年度】早稲田大学、明治大学、帝京大学、中央大学、立正大学、拓殖大学、日本体育大学、関東学院大学、関西学院大学、近畿大学、京都産業大学、龍谷大学、摂南大学、追手門大学、大阪経済大学
【令和5年度】早稲田大学、帝京大学、明治大学、東海大学、立正大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、龍谷大学、大阪体育大学、摂南大学、大阪工業大学、大阪国際大学、東海工業専門学校



ラグビー部専用グラウンド完成イメージ図

○三竹 康太	(30期生・平成26年度卒)	花園近鉄ライナーズ
○杉山 優平	(31期生・平成27年度卒)	東芝ブレイブルーバス
○清水 岳	(32期生・平成28年度卒)	トヨタ自動車ヴェルブリッツ
○紙森 陽太	(33期生・平成29年度卒)	クボタスピアーズ
○宮宗 翔	(33期生・平成29年度卒)	NECグリーンロケッツ
○上山 黎哉	(33期生・平成29年度卒)	花園近鉄ライナーズ
○松山 千大	(34期生・平成30年度卒)	トヨタ自動車ヴェルブリッツ
○高本 幹也	(34期生・平成30年度卒)	東京サントリールサンゴリアス
○三島 琳久	(34期生・平成30年度卒)	三菱重工相模原ダイナボアーズ
○江良 颯	(35期生・平成31年度卒)	クボタスピアーズ
○萩原 周	(35期生・平成31年度卒)	パナソニックワイルドナイツ
○奥井 章仁	(35期生・平成31年度卒)	トヨタ自動車ヴェルブリッツ

ゴルフ部

○創部 男子:昭和63年・女子:平成18年

○練習環境 定期的に飛鳥カンツリー倶楽部、阪奈カントリークラブ、太子カントリー倶楽部でラウンド

全国高校ゴルフ選手権の団体で1回、個人で2回優勝
世界ジュニアゴルフ選手権でも優勝



人間としての成長をめざして。

「人格・勉学・技量」を兼ね備えた人間形成をモットーとしています。技術向上やハイスコアのみを目的にするのではなく、社会人にふさわしい人格をつくることを第一の目標に掲げています。人間としての素地をしっかりと持ってこそ、獲得した技量が発揮できると考え、勉学にも重きを置いています。

卓球部

○創部 平成2年

○練習環境 本館リパティホール

インターハイ27回出場
全国高校選抜33年連続出場



卓球選手として、そして社会人として。

「卓球を究めながら、社会人としても通用する人間を育てる」というポリシーのもと活動しています。全国大会の常連校として高い実績を誇り、数多くの日本代表選手を輩出。世界を視野に入れたスケールの大きな人間づくりも卓球部の使命の一つだと考えています。

主な戦績	
男子	令和2年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部 2位 令和3年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会団体・個人の部 出場 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 出場 令和4年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会団体・個人の部 出場 日本ジュニアゴルフ選手権競技 5位 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 出場 令和5年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部 出場
女子	平成29年度 関西高等学校ゴルフ対抗戦 優勝 全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部 5位 関西高等学校ゴルフ選手権競技個人の部 夏・秋連覇 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 2位 平成30年度 関西高等学校ゴルフ対抗戦 優勝 全国高等学校ゴルフ選手権大会個人の部 4位 令和元年度 関西女子アマチュアゴルフ選手権競技 優勝 トヨタジュニアゴルフワールドカップ 日本女子団体優勝(山下) 全国高等学校ゴルフ選手権大会女子個人の部 優勝 令和2年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部 5位 令和3年度 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 出場 日本ジュニアゴルフ選手権競技 出場 令和4年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会個人の部 出場 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 出場 令和5年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部 出場 全国高等学校ゴルフ選手権大会個人の部 出場 全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 出場

卒業生紹介	
○宮里 聖志	(10期生・平成6年度卒) 平成5年度 関西高等学校ゴルフ選手権大会 優勝
○宮里 優作	(14期生・平成10年度卒) 平成9年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会 優勝 平成10年度 世界ジュニアゴルフ選手権 優勝
○山下 美夢有	(35期生・令和元年度卒) 令和元年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会 優勝 2019年度 JLPGAプロテスト合格

主な進路	過去3年間実績
[令和2年度]	近畿大学、甲南大学、大手前大学
[令和4年度]	大阪産業大学、日本大学、近畿大学、大手前大学、 大阪学院大学、京都産業大学
[令和5年度]	関西大学、龍谷大学、大阪産業大学、大手前大学、 金沢学院大学、大阪学院大学



POINT!

●飛鳥カンツリー倶楽部、
阪奈カントリークラブ、
太子カントリー倶楽部のご協力のもと
コースでの実践練習を週3回実施

主な戦績	
平成8年度	第65回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗 3位
平成12年度	第28回全国高等学校選抜卓球大会 3位
平成15年度	第72回全国高等学校卓球選手権大会 シングルス 準優勝
平成22年度	全国高等学校選抜卓球大会 20年連続出場表彰
平成24年度	全国高等学校卓球選手権大会 通算20回出場表彰
平成28年度	第85回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗 3位 第44回全国高等学校選抜卓球大会 5位
平成29年度	全国高等学校卓球選手権大会 20年連続出場表彰 第86回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗 5位 第45回全国高等学校選抜卓球大会 出場
令和2年度	第48回全国高等学校選抜卓球大会 出場 30年連続出場表彰 通算30回出場表彰
令和3年度	第90回全国高等学校卓球選手権大会 学校対抗 出場 第49回全国高等学校選抜卓球大会 出場
令和4年度	第91回全国高等学校卓球選手権大会 シングルス 出場 第50回全国高等学校選抜卓球大会 出場
令和5年度	第92回全国高等学校卓球選手権大会 ダブルス 5位 第51回全国高等学校選抜卓球大会 出場

卒業生紹介

○下山 隆敬	(19期生・平成15年度卒) 平成17年度 全日本学生卓球選手権大会 シングルス・ダブルス 優勝 平成19年度 ユニバーシアード 日本代表 平成21年度 第43回全日本社会人卓球選手権大会 シングルス 優勝
○横山 輝	(25期生・平成21年度卒) 2011サフィール国際卓球大会 日本代表 2014・2015 USオープン 日本代表 令和元年度 第53回全日本社会人卓球選手権大会 ダブルス 優勝

主な進路	過去3年間実績
[令和3年度]	関西学院大学、朝日大学、佛教大学、天理大学、 追手門学院大学、関西福祉科学大学
[令和4年度]	同志社大学、龍谷大学、京都産業大学、佛教大学、 大阪電気通信大学、大阪商業大学
[令和5年度]	中央大学、駒澤大学、天理大学



POINT!

●随時、海外合宿を実施

○中野 優	(32期生・平成28年度卒) 2019サフィール国際卓球大会 日本代表
○上村 太陽	(34期生・平成30年度卒) 2018ゴールデンラケット国際卓球大会 団体 優勝

男子サッカー部

- 創部／平成17年
- 練習環境／天然芝タイプの人工芝グラウンド

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)出場8回、
うち全国3位1回、ベスト8を2回
全国高校サッカー選手権大会出場2回
高円宮杯全日本ユース出場2回
現在、高円宮杯U-18プリンスリーグ関西2部、
大阪2部リーグ、3部リーグに所属



POINT!



- INF(フランス国立サッカーアカデミー・クレマフォンテーヌ)の練習メニュー
- 海外研修を毎年実施

創部から19年で20名のプロサッカー選手を輩出。

元フランス連盟エリート育成部門部長で多くのフランス代表選手を育てたクロード・デュソー氏帯同のもと、選手・指導者の能力向上を目的とした海外研修を実施。スペインやイタリアのトップリーグ(U-18)を観て分析し、トレーニングと交流試合を行ってきました。

女子サッカー部

- 創部 平成18年
- 練習環境 天然芝タイプの人工芝グラウンド

全日本高校女子サッカー選手権出場9回、準優勝1回
全日本女子サッカー選手権出場2回



最高の仲間力で挑む、日本一!!

「念」の文字をエンブレムに刻み、今の心を大切にすることをモットーに、自ら判断し行動できる自律した人間、自律したサッカー選手を育てています。また、全員が主役になれるチーム作りに努め、最高のチームワークで全国の頂点を目指します。

主な戦績
平成23年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) ベスト8
平成24年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
平成25年度 高円宮杯U-18サッカーリーグ2013プリンスリーグ関西1部リーグ 優勝
平成26年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成27年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成28年度 高円宮杯U-18サッカーリーグ2016プリンスリーグ関西 4位
平成29年度 第96回全国高校サッカー選手権大会 ベスト16
第70回近畿高等学校サッカー選手権大会 優勝
高円宮杯U-18サッカーリーグ2017プリンスリーグ関西 優勝
平成30年度 第71回近畿高等学校サッカー選手権大会 優勝
高円宮杯U-18サッカーリーグ2018プリンスリーグ関西 4位
令和元年度 高円宮杯U-18サッカーリーグ2019プリンスリーグ関西 7位
第72回近畿高等学校サッカー選手権大会 出場
高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ2020スーパープリンスリーグ関西 出場
令和2年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) ベスト16
第74回近畿高等学校サッカー選手権大会 3位
高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ プリンスリーグ関西2021 5位
令和4年度 高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ プリンスリーグ関西1部 8位
令和5年度 高円宮杯JFA U-18サッカーリーグ プリンスリーグ関西2部 3位

主な進路	過去3年間実績
【令和3年度】 関西大学、同志社大学、日本体育大学、桐蔭横浜大学、中京大学、甲南大学、近畿大学、追手門学院大学、びわこ成蹊スポーツ大学、大阪産業大学、関東学院大学、環太平洋大学、東京農業大学、大阪体育大学、中部大学、亜細亜大学、大和大学、摂南大学	【令和4年度】 関西大学、同志社大学、関西学院大学、立命館大学、甲南大学、東京理科大学、國學院大学、中京大学、近畿大学、桃山学院大学、びわこ成蹊スポーツ大学、中部大学、天理大学、追手門学院大学、JAPANサッカーカレッジ、流通経済大学、大阪国際大学、京都先端科学大学、日本福祉大学、京都橘大学、阪南大学、大阪産業大学
【令和5年度】 早稲田大学、関西大学、同志社大学、甲南大学、追手門学院大学、近畿大学、工学院大学、日本体育大学、中京大学、愛知学院大学、関西外国語大学、中部大学、専修大学、東京農業大学、流通経済大学、大阪学院大学、京都先端科学大学、大阪体育大学	

主な戦績
平成23年度 第20回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 準優勝
第15回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会 出場
平成24年度 第21回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
平成25年度 第22回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ベスト8
平成26年度 第23回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ベスト8
平成27年度 第24回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
平成28年度 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
平成29年度 第39回全日本女子サッカー選手権大会 大阪府大会 3位
平成30年度 皇后杯JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会 出場
令和2年度 第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 出場
令和5年度 皇后杯JFA 第45回全日本女子サッカー選手権大会 大阪府大会 優勝

主な進路	過去3年間実績
【令和3年度】 関西学院大学、武庫川女子大学、びわこ成蹊スポーツ大学、新潟医療福祉大学、聖泉大学、桃山学院教育大学、大阪労災看護専門学校、Indian Hills Community College(アメリカ)	【令和4年度】 関西学院大学、大阪体育大学、追手門学院大学、梅花女子大学、帝塚山学院大学、四国大学、大阪国際大学、大阪行岡医療大学、大阪成蹊短期大学、University of Tennessee Southern(アメリカ)
【令和5年度】 関西学院大学、同志社女子大学、関西外国語大学、近畿大学、武庫川女子大学、びわこ成蹊スポーツ大学、大阪体育大学、追手門学院大学、明治国際医療大学、吉備国際大学	

卒業生紹介

- 満生 充 (23期生・平成19年度卒) 水戸ホーリーホック(Jリーグ)～藤枝MYFC～引退
- 阿部 浩之 (23期生・平成19年度卒) ガンバ大阪(Jリーグ)～名古屋グランパス 日本代表
- 福村 貴幸 (25期生・平成21年度卒) 京都サンガ(Jリーグ)～FC琉球
- 高須 英輔 (25期生・平成21年度卒) 川崎フロンターレ(Jリーグ)～引退
- 江口 直生 (25期生・平成21年度卒) 愛媛FC(Jリーグ)～ブラウブリッツ秋田
- 小川 雄生 (26期生・平成22年度卒) FK Dinamo Riga(ラトビア1部)～引退
- 田中 淳一 (27期生・平成23年度卒) 川崎フロンターレ(Jリーグ)～松本山雅FC
- 三浦 弦太 (28期生・平成24年度卒) 清水エスパルス(Jリーグ)～ガンバ大阪 U-23リオ五輪代表候補 日本代表

- 白井 康介 (28期生・平成24年度卒) 湘南ベルマーレ(Jリーグ)～京都サンガF.C.
- 丹羽 詩音 (28期生・平成24年度卒) 愛媛FC(Jリーグ)～ツエーゲン金沢
- 松木 政也 (28期生・平成24年度卒) ヒラル・ベルクハイム(ドイツ6部)～SC相模原(Jリーグ)～引退
- 久保田 和音 (30期生・平成26年度卒) 鹿島アントラーズ(Jリーグ)～ザスパクサツ群馬 U-19日本代表キャプテン JリーグU-22選抜
- 立花 凌 (30期生・平成26年度卒) FKイガロ(モンテネグロ2部)～FKゼタ・ゴルボヴツィ
- 黒川 圭介 (31期生・平成27年度卒) ガンバ大阪(Jリーグ)
- 前田 紘基 (32期生・平成28年度卒) ギラヴァンツ北九州(Jリーグ)
- 神戸 康輔 (33期生・平成29年度卒) 栃木SC(Jリーグ)
- 菊井 悠介 (33期生・平成29年度卒) 松本山雅FC(Jリーグ)
- 西矢 健人 (33期生・平成29年度卒) FC大阪(Jリーグ)
- 木村 勇大 (34期生・平成30年度卒) 京都サンガF.C.(Jリーグ)
- 深澤 佑太 (34期生・平成30年度卒) 愛媛FC(Jリーグ)

卒業生紹介

- 村川 紗貴 (24期生・平成20年度卒) 09年U-19日本女子代表候補
- 松川 智 (27期生・平成23年度卒) U-19女子アジアユース選手権大会 優勝
- 濱本 まりん (28期生・平成24年度卒) 大和シルフィード(なでしこリーグ2部) 13年U-19日本女子代表 2015ユニバーシアード女子代表
- 森田 有加里 (30期生・平成26年度卒) 14年U-17女子ワールドカップ 優勝
- 呉屋 絵理子 (30期生・平成26年度卒) サンフレッチェ広島レジーナ(WEリーグ)
- 田中 楓子 (30期生・平成26年度卒) ドイツ3部リーグ Vorwärts Spoho 98
- 上西 可奈子 (30期生・平成26年度卒) スペランツァ大阪(なでしこリーグ1部)
- 秋庭 未奈 (34期生・平成30年度卒) 大和シルフィード(なでしこリーグ2部)
- 藤原 萌々子 (34期生・平成30年度卒) 大和シルフィード(なでしこリーグ2部)
- 樋口 佳那子 (34期生・平成30年度卒) 吉備国際大学charme岡山高梁(なでしこリーグ2部)
- 林 知奈 (37期生・令和3年度卒) 静岡SSUポニータ(なでしこリーグ1部)

POINT!

- 隔年でヨーロッパ研修を実施
- トレーナーによる選手一人ひとりの復帰メニュー作成

女子バスケットボール部

○創部 平成22年
○練習環境 桐蔭アリーナ

ウインターカップ2017優勝
インターハイ3位(3回)

男子バスケットボール部

○創部 平成24年
○練習環境 桐蔭アリーナ

インターハイ4回出場
ウインターカップ1回出場



全国大会優勝をめざす。

「目配り、気配り、思いやり、感謝」の精神がモットー。全国大会優勝をめざし、部員が団結して、日々の練習に取り組んでいます。

「努力無限」で全国の頂点をめざす。

部訓は「努力無限」。できなかったことができるようになるために、できたことにはさらに磨きをかけるために、自分自身の限界を決めず、努力し続け、日々の練習に励んでいます。自ら考え、判断し、行動していく自立心と、周囲に気配りや目配りのできる協調性を養い、個としての強さを備えたチームづくりをめざしています。

主な戦績

平成26年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)大阪府予選 優勝
全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会(ウインターカップ) 出場
平成27年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成28年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
平成29年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2017) 優勝
平成30年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
令和元年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 3位
第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2019) ベスト16
令和2年度 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2020) ベスト8
令和3年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2021) 出場
令和4年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第75回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2022) 出場
令和5年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) ベスト16
第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2023) 出場

主な進路

過去3年間実績

[令和3年度] 関西大学、関西学院大学、同志社女子大学、中京大学、天理大学、京都産業大学
[令和4年度] 関西大学、立命館大学、武庫川女子大学、龍谷大学、大阪産業大学
[令和5年度] 同志社大学、関西学院大学、龍谷大学、大阪産業大学



● 隔年での韓国合宿

主な戦績

平成30年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) ベスト16
第65回近畿高等学校バスケットボール選手権大会 ベスト8
令和元年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第30回近畿高等学校バスケットボール新人大会 ベスト8
令和3年度 第74回大阪高等学校バスケットボール選手権大会 優勝
第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2021) 出場
令和4年度 全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 出場
第69回近畿高等学校バスケットボール大会 3位
第33回近畿高等学校バスケットボール新人大会 ベスト8
令和5年度 第78回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会(インターハイ予選) 3位
第70回近畿高等学校バスケットボール大会 ベスト8

主な進路

過去3年間実績

[令和3年度] 同志社大学、甲南大学、金沢工業大学、名古屋学院大学、大阪産業大学
[令和4年度] 同志社大学、甲南大学、拓殖大学、大阪産業大学
[令和5年度] 同志社大学、龍谷大学、近畿大学、大阪産業大学



● 隔年での韓国合宿

卒業生紹介

○今川 友哲 (30期生・平成26年度卒) 横浜エクセレンス(B.LEAGUE)

卒業生紹介

○西岡 里紗 (30期生・平成26年度卒) 平成29・30年度 バスケットボール日本代表候補
FIBA 3×3 アジアカップ2019 日本代表
FIBA 3×3 U23 ワールドカップ2019 優勝
2020東京オリンピック 3×3 日本代表
○永井 唯菜 (33期生・平成29年度卒) WJBL 三菱電機コアラーズ
○山本 雪鈴 (38期生・令和4年度卒) WJBL 三菱電機コアラーズ

陸上競技部

- 創部 平成23年
- 練習環境 東館前グラウンド

2013年 全国高校駅伝出場(男子)
女子12年連続近畿高校駅伝出場
11年連続インターハイ出場(優勝4回)



「大阪桐蔭でよかった」と将来思える高校生活のために。

大切にしているのは、すべてに通じる「考える力」。理論をしっかりと理解して競技力を伸ばしていくことと同時に、学業との両立や精神的な成長も目指します。また、万全の状態で競技を続けていくためにメディカルとの連携も強化。「大阪桐蔭でよかった」といつまでも思えるための環境を整えています。

主な戦績

男子 令和元年度 第72回全国インターハイ 砲丸投 優勝、ハンマー投 出場
第13回U18日本選手権 砲丸投 優勝
第74回国民体育大会 円盤投・ハンマー投 出場
令和2年度 全国高校陸上2020 砲丸投 優勝(最優秀選手)
第5回奈良市記録会 砲丸投 日本高校新記録・U20日本新記録(19m28)
令和5年度 第76回近畿インターハイ 1500m・5000m 出場
第74回近畿高等学校駅伝競走大会 出場

女子 令和元年度 第68回元旦競歩大会 高校5km競歩 4位(日本人3位)
第31回U20選抜競歩大会 5km競歩 8位
令和2年度 全国高校陸上2020 5000m競歩 4位(大阪高校新記録)
令和3年度 第74回全国インターハイ 800m・1500m 出場
第15回U18日本選手権 800m 4位
令和4年度 第75回全国インターハイ 800m・1500m・七種競技 出場
2023日本室内陸上 走幅跳 3位
令和5年度 第76回近畿インターハイ 走幅跳 優勝、三段跳 優勝、800m 出場
第39回近畿高等学校駅伝競走大会 出場
第76回全国インターハイ 三段跳 3位、走幅跳 出場

卒業生紹介

○中村 祐紀	(29期生・平成25年度卒)	第92回 箱根駅伝 優勝(9区)
○多田 修平	(30期生・平成26年度卒)	2017年 ロンドン世界陸上 4×100mR 銅メダル(1走)
		2019年 ドーハ世界陸上 4×100mR 銅メダル(1走・アジア新記録)
○中村 友哉	(31期生・平成27年度卒)	第96回 箱根駅伝 優勝(7区)
○柳谷 日菜	(33期生・平成29年度卒)	2023年 アジアハーフマラソン選手権 優勝
○福田 翔大	(34期生・平成30年度卒)	2023年 日本選手権 優勝、アジア選手権 3位(ハンマー投)
○アツオビンジェイソン	(36期生・令和2年度卒)	2021年 U20日本新記録更新(砲丸投)
		2022年 第106回 日本選手権 2位(砲丸投)

吹奏楽部

- 創部 平成17年
- 練習環境 シンフォニックホール

全日本吹奏楽コンクール金賞受賞
日本管楽合奏コンテスト最優秀
グランプリ賞 文部科学大臣賞受賞



表現力を重視し、音楽文化を発信。

音楽を通して豊かな人間性を育むとともに、勉学との両立をはかりながら、目標達成に向け実践力を養っています。質の高い演奏の実現のためには、一人ひとりが確かな技量を発揮し、全体の中での役割をしっかりと果たさなくてはなりません。日々の練習の中で協調性を育み、皆が心をつなげて奏でる音楽は、豊かな時間を生み出し、聴く人に大きな感動を与えます。そのような音楽を創造し、発信していくことで、社会に貢献していきたいと考えています。

主な実績

平成28年度 第22回日本管楽合奏コンテスト 最優秀グランプリ賞・文部科学大臣賞
第64回全日本吹奏楽コンクール 金賞
第18回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 連盟理事長賞
平成29年度 第20回ミッド・ヨーロッパ国際青少年吹奏楽コンクール 全部門総合グランプリ
第65回全日本吹奏楽コンクール 銀賞
第23回日本管楽合奏コンテスト 特別演奏 赤松憲樹賞
第19回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 連盟会長賞・横浜市会議長賞
平成30年度 第68回関西吹奏楽コンクール 金賞
第66回全日本吹奏楽コンクール 銀賞
第24回日本管楽合奏コンテスト 最優秀グランプリ賞・文部科学大臣賞
第20回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 準優勝(連盟会長賞・横浜市長賞・遠山杯)
令和元年度 第25回日本管楽合奏コンテスト 昨年度最優秀グランプリによる特別招待演奏
令和3年度 第69回全日本吹奏楽コンクール 金賞
第27回日本管楽合奏コンテスト 最優秀グランプリ賞・文部科学大臣賞
令和4年度 第70回全日本吹奏楽コンクール 銀賞
第24回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 準優勝(連盟会長賞・横浜市長賞)
令和5年度 第71回全日本吹奏楽コンクール 金賞
第29回日本管楽合奏コンテスト 最優秀賞・審査員特別賞
第25回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 連盟会長賞

卒業生紹介

○古山 真里江 (24期生・平成20年度卒) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 首席オーボエ奏者
○松山 萌 (25期生・平成21年度卒) 東京交響楽団 トランペット奏者

主な進路

過去3年間実績

【令和3年度】名古屋大学、金沢医科大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、京都女子大学、同志社女子大学、武庫川女子大学、神戸学院大学、大阪医科薬科大学、関西外国語大学、関西医療大学、相愛大学、大阪音楽大学
【令和4年度】秋田大学、大阪教育大学、早稲田大学、慶應義塾大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、関西外国語大学、京都女子大学、同志社女子大学、武庫川女子大学、神戸学院大学、神戸薬科大学、洗足学園音楽大学、相愛大学、大阪音楽大学
【令和5年度】京都市立芸術大学、大阪教育大学、明治大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、甲南大学、龍谷大学、関西外国語大学、京都女子大学、同志社女子大学、武庫川女子大学、神戸学院大学、大阪音楽大学



POINT!

シンフォニックホール

- アンサンブル室・練習室12室(本館含む)、録音設備、大画面プロジェクターを完備
- 音楽界で活躍するトップ奏者による定期指導

ACCESS

アクセス

最寄駅は、JR学研都市線「住道駅」「野崎駅」
近鉄けいはんな線「新石切駅」



通学手段

在校生アンケートを元に作成



野崎駅から徒歩

本館校舎
への通学

53%

東館校舎
への通学

36%

住道駅から徒歩

1%

2%



野崎駅から自転車

1%

4%

住道駅から自転車

16%

12%

新石切駅から自転車

1%

0%

自宅から自転車

16%

25%



新石切駅・東花園駅から近鉄バス

9%

16%

住道駅からシャトルバス

1%

4%

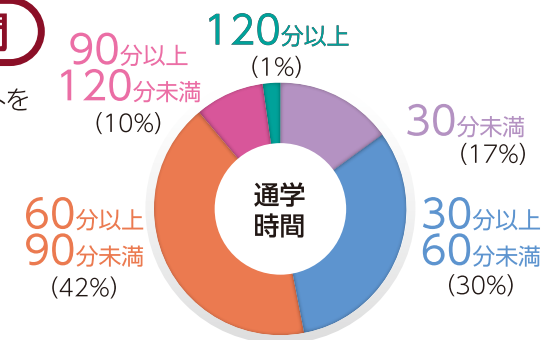
その他

2%

1%

通学時間

在校生アンケートを
元に作成



住道駅発着シャトルバス時刻表

「JR住道駅」と最寄りのバス停「産業大学前」間をシャトルバスが運行しています。「JR住道駅」から「産業大学前」までの所要時間は約10分です。

【JR住道駅 発→産業大学前 行】

	平日	土曜日
7時	15 25 35 45 50	30 45
8時	05 15 25 30 35 40 50	15 30 40 55
9時	00 10 25 40 55	15 25 45
10時	5 10 15 35	05 15 35 55

【産業大学前 発→JR住道駅 行】

	平日	土曜日
14時	30 40 50	20 30
15時	00 20 40 55	10 25 40
16時	10 15 20 30 45 55	00 20 40
17時	10 25 40 50	00 25 45
18時	00 10 20 35 50	15 35 50
19時	05 20 40	05 25 50
20時	00 20 40 50	00 15 35

※上記時間帯以外も運行しています。

近鉄新石切駅より

●近鉄バス(月～金)

【新石切駅前 発 → 産業大学前 着】

7時	00	03	13	18	26	31	38	43	50	56
8時	03	07	12	15	18	24	30	36	45	52

【産業大学前 発 → 新石切駅前 着】

14時	03	15	23	35	43	55		
15時	03	15	23	35	45	55		
16時	05	15	23	30	38	45	53	
17時	00	09	16	24	31	40	48	57
18時	03	11	18	26	33	41	48	56
19時	03	11	18	26	33	41	48	56
20時	03	18	21	36	43	56		

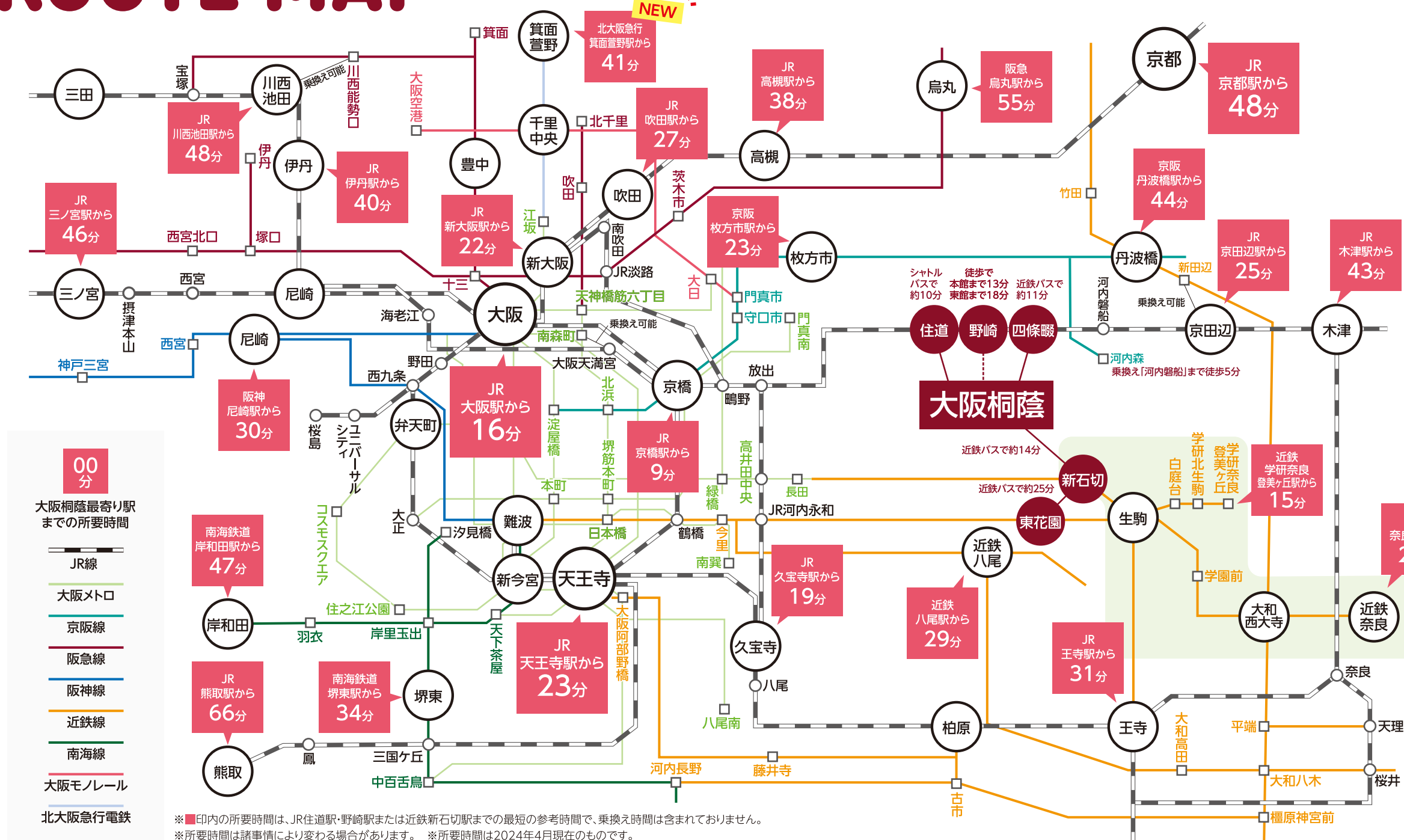
※上記時間帯以外も運行しています。土曜日5分から10分間隔で運行しています。

2024年4月現在

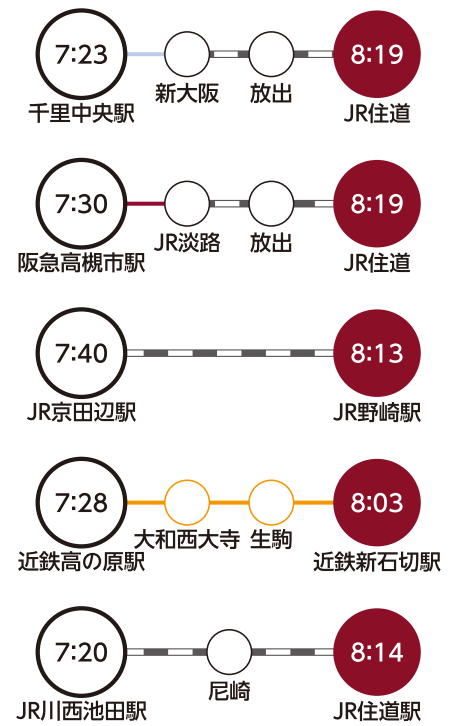
ROUTE MAP

路線図

関西の充実した鉄道網により
最寄り駅までのアクセスがとっても便利!



通学経路の例



近鉄新石切駅
までの所要時間



居住分布

高校生1815名

大阪府 1308名
兵庫県 208名
奈良県 152名
京都府 57名
その他 90名

大阪

大阪市	435名	堺市	30名	柏原市	6名	高石市	2名
東大阪市	210名	四條畷市	27名	松原市	6名	泉南郡	2名
大東市	140名	茨木市	23名	池田市	5名	南河内郡	2名
枚方市	113名	門真市	20名	羽曳野市	5名	泉大津市	1名
交野市	42名	高槻市	18名	岸和田市	4名	貝塚市	1名
吹田市	40名	守口市	17名	富田林市	4名	河内長野市	1名
寝屋川市	39名	和泉市	12名	泉佐野市	3名	泉北郡	1名
八尾市	39名	箕面市	12名	大阪狭山市	3名		
豊中市	33名	摂津市	9名	藤井寺市	3名		

兵庫

西宮市	74名	加古郡	1名
尼崎市	39名	加古川市	1名
神戸市	38名	加西市	1名
宝塚市	19名		
芦屋市	14名		
伊丹市	14名		
姫路市	4名		
川西市	2名		
明石市	1名		

奈良

生駒市	59名
奈良市	49名
香芝市	11名
大和郡山市	10名
生駒郡	8名
北葛城郡	7名
磯城郡	3名
橿原市	3名
天理市	2名

京都

京田辺市	16名
京都市	12名
八幡市	10名
木津川市	7名
相楽郡	6名
城陽市	4名
久世郡	1名
向日市	1名

その他

愛知県	26名	福岡県	3名	埼玉県	1名
和歌山県	11名	岡山県	2名	佐賀県	1名
東京都	6名	香川県	2名	富山県	1名
広島県	5名	鹿児島県	2名	長野県	1名
岐阜県	4名	神奈川県	2名	宮城県	1名
滋賀県	4名	熊本県	2名	宮崎県	1名
愛媛県	3名	鳥取県	2名		
高知県	3名	北海道	2名		
千葉県	3名	三重県	2名		

DATA

高校生徒数

1815名

I類・II類:1,283名 III類:532名

高校1年生 計594名 335名 259名

高校2年生 計565名 339名 226名

高校3年生 計656名 372名 284名

難関国立10大学合格者数(2024年実績)

75名 / 213名

国公立大学・大学校合格者

35% 旧帝大・一橋大・東京工大・神戸大 国公立大学・大学校合格者に占める割合

京都大学・大阪大学合格者数

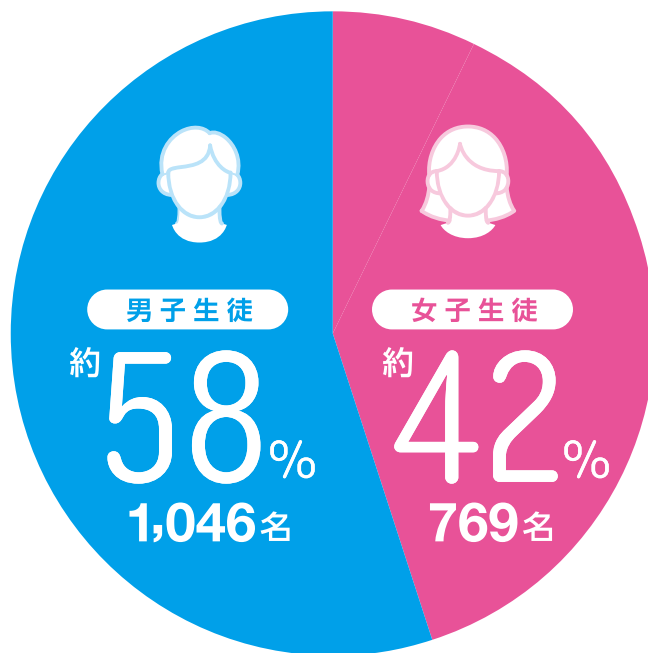
京都大学合格者数30名(うち現役26名)

2024年度入試において、本校の京都大学の現役合格者数26名は大阪府下の私立高校で第1位。

大阪大学合格者数20名(うち現役14名)

大阪大学合格者数20名は大阪府下の私立高校で第1位。

データで見る 大阪桐蔭2024



国公立大学 医学部医学科合格者数

13名

京都大学特色入試合格者数累計(2016年~24年)

全国1位

京都大学の2024年度特色入試において、本校からは5名の合格者があり、2016年度から始まった特色入試のこの9年間の累計合格者数は35名となり、全国1位です。

よくある質問Q&A

Q スマートフォン、携帯電話についてはどのような校則がありますか。

A スマートフォンや携帯電話を学校に持ち込むことを禁止しています。

Q 宿題はどのくらい出ますか。

A 本校では毎日、英語と数学を中心に30分から40分ほどでできる宿題(「毎日課題」)を出しています。この宿題に加えて、各教科から適宜、宿題が出されますが、計画的に取り組むことで無理なくこなせる量になっています。

Q 医学部進学を希望する生徒に対してどのような取り組みをしていますか。

A ハイレベルな教科指導や小論文指導などの充実に加えて、医学部進学者の講演(体験談)を実施しています。こうした取り組みが高いモチベーションの維持につながっています。

Q 高校入学の生徒が中学入学の生徒と同じクラスになることはありますか。

A 高校から入学した生徒は、併設する中学校から高校に進学してきた生徒とホームルームクラスは別ですが、志望大学別のクラス編成をする高校3年生では同じクラスで授業を受ける場合があります。

Q いじめ問題の取り組みについて教えてください。

A 定期的にアンケートを実施しホームルーム活動を通じて「いじめ」を許さないという意識を啓発しています。また「学習と生活の記録ノート」や学級通信などを通じて、保護者と連携し、「いじめ」の芽を早期に発見し、摘むことに努めています。

Q 保護者が参加する行事はありますか。

A 本校には「大阪桐蔭桐友会」という保護者会があり、教職員との懇親会や学校行事での支援活動などがあります。

Q 成績が振るわない場合など、学習面でのフォローについて教えてください。

A 本校では毎日、朝のホームルームと終礼の時間を活用して英語と数学などの教科で確認テストを実施しています(「早朝テスト」と「終礼テスト」)。この確認テストは、あらかじめ出題範囲を提示して、学習習慣の確立と基礎学力を養う目的で実施しているものです。この確認テストへの取り組みが十分でない場合は、放課後に再テストを実施するなどしてフォローしています。また、各教科では必要に応じて補習を実施し、学習内容を確認に理解できるように継続的に指導しています。

Q クラブ活動はできますか。またⅢ類のクラブと一緒に活動することはありますか。

A 高校生は40近くあるクラブの中から自由に参加することができます。各クラブ週2回程の活動で、兼部も可能です。高校Ⅲ類生が所属する必修クラブに高校Ⅰ類生が参加することはできません。

Q 自転車通学はできますか。

A 自転車通学は、雨天時にはレインコートを着用すること、鍵を複数付けることなど、本校が定める諸条件を満たし、保護者の同意があれば可能です。駅から自転車通学する場合は、駐輪場を確保することも必要です。

Q 受験対策講座では受講料が必要ですか?

A 受験対策講座では教材費等を実費で徴収することはありませんが、受講料の必要はありません。

Q 寄付金はありますか。

A 学債・寄付金などはありません。但し、高校Ⅲ類のクラブが全国大会に出場する際には、任意で寄付を募っています。



入 試 情 報

入試要項

●**受験資格**
2025年3月までに中学校あるいは文部科学大臣が指定した在外教育施設の中学校を卒業、又は卒業見込みの者で2008年4月2日以降、2010年4月1日までに生まれた者。

● 募集人数 (内部進学者は含まない)		
I類 エクシード(EX) コース	40名	合計 400名 (専願・併願を募集)
I類 特進コース	160名	
Ⅲ類 体育芸術コース	200名	

(I・Ⅲ類とも共学)

- 出願区分**
- 第1志望にI類エクシード、第2志望にI類特進を志願(第1志望の合格基準点に達していないときは、第2志望の可否判定を行います。)
 - I類特進のみを志願
 - Ⅲ類のみを志願

- 入試科目**
- [1次入試] 国語・英語(*)・数学・社会・理科
各100点満点 各50分(英語のみ60分)
※英語はリスニングを実施します。

- 入試日程**
- 入試要項でご確認ください。

- 「英語」「数学」における優遇措置**
- 入学試験の教科「英語」および「数学」において、外部機関が判定したスコア等を下記換算表に基づき入試点数(得点)を保障します。

換算表	TOEFL Junior	IELTS	GTEC CBT	英検	TOEIC L&R/ S&W	保障する点数
教科「英語」	850	5.5-6.5	1160-1369	準1級以上	1560-1840	90点
	745	4.0-5.0	880-1159	2級	1150-1555	70点
	645	3.0	510-879	準2級	625-1145	50点

換算表	数検	保障する点数
教科「数学」	準1級以上	90点
	2級	70点
	準2級	50点

特別奨学生制度

入学試験において優秀な成績を修めた者およびスポーツ活動や文化芸術活動などにおいて秀でた能力を有する者に対し、入学金・授業料を免除または給付する制度です。「入学金全額免除・奨学金620,000円給付」「入学金全額免除・奨学金310,000円給付」「入学金全額免除」の3タイプがあります。出願時の申請は不要で、すべての受験生の中から選考します。更新は年度ごとですが、多くの奨学生が3年間継続してこの制度の適用を受けています。

2024年度入試結果

募集人数			I類	Ⅱ類	Ⅲ類	合計
			190	80	180	450
1次 入試	志願者数(名)	専願	69	8	196	273
		併願	241	12	0	253
	合格者数(名)	専願	67	$\frac{9}{(2)}$ ※1	196	272
		併願	226	$\frac{16}{(5)}$ ※1	0	242
1.5次 入試	志願者数(名)	専願	5	0	1	6
		併願	9	0	0	9
	合格者数(名)	専願	2	$\frac{2}{(2)}$ ※1	1	5
		併願	7	$\frac{2}{(2)}$ ※1	0	9

※1 ()は転類合格者数で内数。

● 合格最低点 (1次500点満点)		I類	Ⅱ類
入試の区分		I類	Ⅱ類
1次入試	専願	280	244
	併願	290	263

初年度年間費用／入学時の納入金

●初年度年間費用（2024年度実績）			
学 費	入学金	200,000円	
	授業料	年額620,000円（月額51,667円） 2期分納（310,000円（9月28日）、310,000円（1月28日））	
	積立金	I類	年額240,000円 ・春季学習合宿（3泊4日） ・夏季研修（2泊3日）・模試代 ・傷害総合保険料 等
		Ⅲ類	年額139,000円 ・夏季研修（2泊3日）・模試代 ・傷害総合保険料 等
		諸会費	

○制服・体操服・靴等の指定用品代に、約128,000円～が必要です。
※副教材費 I類約32,000円 Ⅲ類約9,000円、修学旅行費約135,000円が別途必要となります。

初年度年間費用のうち

● 入学時の納入金 (2024年度実績)				
	入学金	積立金	諸会費	合計
I類	200,000円	240,000円	51,000円	491,000円
Ⅲ類	200,000円	139,000円	51,000円	390,000円

高等学校等就学支援金制度

授業料負担は、就学支援金などにより軽減されています。
(2024年度制度)

保護者の年収のめやす(保護者合算)	就学支援金(年額)	実際の授業料負担額(年額)
590万円未満	396,000円	224,000円
910万円未満	118,800円	501,200円
910万円以上	対象外	620,000円

※このほか、府県独自の授業料軽減補助金制度等があります。
※保護者の年収は、あくまで「めやす」です。
※大阪府在住の場合は授業料無償化制度の対象となります。
(2025年入学生は高2から新制度適用)

一日一日を大切に 自らを高める。

合理的かつ効率的な学習をして、 結果を出していく

大阪桐蔭高等学校は1983(昭和58)年に創立し、40余年の歴史を刻んできました。この間にさまざまな知見を積み、今では東京大学や京都大学をはじめとした難関大学への合格実績を誇る進学校になりました。またスポーツや芸術の分野でも、逸材を輩出してまいりました。

本校は1日に7時間の授業を行うなど勉強時間を多く設定していますが、これは私たちの経験から、生徒の目標を叶えるために必要な量を考へてのことです。とはいっても、闇雲に勉強をすればいいということではありません。いい意味で楽をするのは、必要なことです。

楽というのは合理的かつ効率的な学習をして、結果を出していくことです。努力は正しい方向に向くものでないと効率的ではありませんし、良い結果も残せません。我々は効率的かつ合理的な努力を実践することが大事だと心得て、生徒たちの指導にあたっています。

本校は朝の始業前と放課後には自習室を開放しています。そこは自分に与えられた課題に、生徒たちが自主的に取り組む場です。もちろん、参加は強制ではありません。普段からもそうですが、とくに試験前になれば多くの生徒が自習室に集まります。やらされるのではなく、それぞれの目標を叶えるために自ら努力する姿勢が生徒たちに根付いているのです。

生徒たちの目標を叶えるため 教員は全力でサポートする

本校の教員にはそれぞれに思いがありますが、共通して持っている考えは「生徒の目標を叶えるために、いかにサポートするか」ということです。これまでに多くの生徒を志望校に進ませた実績の持ち主ばかりで、生徒たちがどのようなプロセスを経てそこに辿り着いたのかを、身をもって体験してきました。そういった経験の積み重ねによるデータに、時代や状況にあわせたアップデートを施しながら、生徒たちの指導に生かしています。

生徒たちも時代や年代ごとに、特徴に変遷があります。教員は自分の経験だけで指導するのではなく、目の前の生徒たちの話を聞いたうえで彼ら、彼女たちにあった指導を行うことを心掛けています。経験があり、確かな指導方針を持つ本校の教員にお任せいただければ、生徒の目標を叶えるためのサポートはしっかりとできると自負しています。



学習以外にも多彩な学校行事で 人間としての成長を促す

勉強に割く時間が多いのは事実ですが、夏季研修や体育祭、文化祭、音楽祭、高校2年では修学旅行など学校行事も多岐にわたります。また授業の一環として体験型学習の「プロジェクトワーク」を取り入れ、自らの興味・関心に応じて学んでいます。勉強ばかりにならず、さまざまなことを経験して、人としての幅を広げる。それは必ず学習面にも好影響を与え、将来的に人生においても生かされてきます。難関大学をはじめとした志望校への合格の目標を叶えることはもちろん、高校の3年間で社会に通用する人間形成を行うことも、私たちは重要視しています。

高校生活3年間で、生涯の 財産になる友人関係が得られる

高校入学に際しては、地元の友人と離れ、新しい環境に身を置くことに不安を感じるかもしれません。ですが入学して早々の4月後半には、宿泊をとまう勉強合宿を行います。ここで新入生同士がうち解け合い、絆を深めるきっかけを得ます。

高校生活を過ごすうちに、同級生やクラスメイトはライバルでありながら、一方では同じ目標に挑戦する同志であるとの感覚もやがて芽生えてくることでしょう。互いに競い合うことで、高め合う。そんな関係がきつと築けるはずで、それは生涯を通じての財産になるはずです。

本校の充実した教育環境で学ぶことが、皆さんの資質を磨き、将来の夢へと歩み出す第一歩になることを確信しています。

校長 今田 悟